



第14回全国ローターアクト研修会

翔 ~Future is in our hand~

大会スケジュール

3月2日(土)

12:00	受付
13:00	開会式
13:50	休息 移動
14:30	分科会
16:30	チェックイン
18:30	懇親会
20:30	移動 宿泊
21:00	

3月3日(日)

9:00	チェックアウト
11:30	分科会
12:00	移動
13:00	閉会式
14:00	オプション ツアー

分科会

ロータリー部門
地区代表部門
代表ノミニ部門

次期地区幹事部門
地区幹事部門
一般部門

ローターアクト部門

全国から集まったローターアクトがパネルディスカッションを通じて、自分なりにアクトに関する質問を投げかけ「アクトとは何ぞや？」を追求します。

セミナー部門

1. レクチャー「魅力あるローターアクトへの飛躍！！」
2. 大阪タイム
～各班に与えられた課題の条件の中で企画力を試します。

ウォークラリー部門

大阪テーマ「翔」にちなんで、大阪の街を案内します。
大阪の歴史と文化、そして現在を肌で感じながら歩きましょう。

百聞は一見に如かず！！
～全国研修（大阪）に参加して～

え～、分科会ローターアクト部門&懇親会担当記者の切越です。今回の分科会ローターアクト部門ではズバリ「アクト内恋愛について」と「アクトとは」というお題のもと、パネルディスカッションを行いました。しかも私はパネリストとして前に出て言いたいことをしゃべってきたので良くわかりません(笑)。っていうか、「お前にアクト内恋愛を語れるのか？」と皆さんお思いでしょうが、その通り。語れませんでした(涙)。

分科会で「パネルディスカッション」というのはたぶん初めての試みかと思います。そういう意味で参加者の関心がとても高かったのではと思うのですが、コーディネーターの方とパネリストの打ち合わせが何もなく行われたので、こちら(パネリスト側)は何をどう話していいのかわからないまま終わってしまったのがとても残念でした。また傍聴者である30以上のアクターも「だからどうした」感を持たれたかと思います。「アクト内恋愛は良いのか悪いのか」という論議より「どうして良いのか」「どうして恋愛に発展するのか」の論議を聞きたかったのではと個人的に思いました。途中から話が勝手に「アクト内結婚について」になってしまい、益々お話に参加できないパネリストになってしまいました。

また、分科会と言えば少人数に分かれてのグループ作業！(勝手な解釈ですみません)

が定番です。最初こそ自己紹介をしたり名前を憶えたり名刺交換をしたりとちょっと人見知りをするヒトには面倒な作業がつきものですが、そこからより仲良くできるのもグループ作業の醍醐味だと思います。今回のローターアクト部門の分科会は「しゃべる側」と「聞く側」に大きく分かれてしまい、だからと言って「しゃべる側同士」「聞く側同士」で名刺交換するわけでもなく、ちょっとそういう意味では、年に一回全国に出てお友達をつくらう！！というチャンスを無くしてしまったように思います。

懇親会は豪華でした。会場、食事、まさに豪華。でも、先程での分科会の指摘のとおり、自クラブ、自地区以外の横のつながりがないまま懇親会に行ってしまった方(ウォークラリーは別ね)は、前からの知り合い以外は名刺交換が進まなかったのではないかな？私や岡崎会員は全国に知り合いがいるので、そこからの広がりも多少なりともあったと思いますが、初めて参加したアクターが全然知らないアクターにきっかけもなく名刺交換をするのでしょうか？そういう意味で、懇親会を盛り上げるためにも分科会の内容はとても重要であると思いました。

今回の大阪研修は2004年の世界大会を意識して(?)会場、宿泊ホテルは過去二回に比べてとてもゴージャスでした。たぶん、札幌以外で同等の施設確保は皆無でしょう。でも、北海道の道東だからできること、帯広だからできること、おもしろいことを提案すれば、全国のみん中は満足していただけたと思います。私たちができる範囲で、全国のみんが「特別何がつて訳でもないけど楽しい二日間だったね」って言って頂けるおもてなしが最高のおもてなしだと思います。そしてそうやって頂いた時の感動は、何事にも替えられない嬉しさと充実感とでいっぱいだと思います。

2004年、2500地区で開催です。帯広市が開催地となれば、2500地区の「こんなことしたい」「こんなことができる」など色々な案に対しての対応がスムーズに行えます。これは帯広市としての街の大きさはもちろん、アクター個人の資質の高さ、行動力から考えると間違いないと思います。

もし、開催地が釧路市になったとしても、全力で釧路市をサポートし、全国の皆さんに笑顔で帰って頂けるよう、成功させたいものです。

まずは、次年度神奈川3地区合同の全国研修会にみんな参加しよう！！

<切越 愛美>

式次第

開会式

点鐘 (国際ロータリー第2660地区ローターアクト代表)
開会宣言 (第14回全国ローターアクト研修会実行委員長)
国家ならびにローターアクトソング斉唱 (ソングリーダー)
来賓 参加地区紹介 (国際ロータリー第2660地区ローターアクト代表)
歓迎接拶 (国際ロータリー第2660地区ガバナー)
歓迎接拶 (国際ロータリー第2660地区ローターアクト代表)
来賓挨拶 (大阪市長)
祝電披露
講演 「2004年R. I. 国際大会前ローターアクト会議について」
「R. I. 国際大会前ローターアクト会議 (サントニオ) について」

諸事連絡

閉会式

本会議報告 (国際ロータリー第2660地区ローターアクト代表)
研修会講評 (国際ロータリー第2660地区パストガバナー)
次年度開催地区挨拶
「手に手つないで」斉唱
閉会宣言 (第14回全国ローターアクト研修会実行委員長)
点鐘 (国際ロータリー第2660地区ローターアクト代表)

懇親会

和太鼓「野火」

縁日
懇親会の際に縁日のブースをオープンします。
ボール投げ、輪投げ、アームレスリングの各ブース
では、ささやかな景品を用意してお待ちしています。
大抽選会
登録者の皆様の名札の番号を記入しております。
この番号を使用しての抽選会ではすてきな景品を
用意しています。

オプションツアー

ベイエリアコース

天保山マーケットプレイス及び海遊館
サンタマリア号にて大阪湾クルーズ
ディープサウスコース

道頓堀 日本橋 通天閣の散歩

水の都コース

アクアライナーなにわにて大阪城 中ノ島巡り
大阪城 (天守閣見学)

US J コース

全国ローターアクト研修会 in 大阪に参加して

3/2 (土) ~ 3/3 (日) に開催された全国研修会に帯広からは2名参加してきました。

今までは、全国研修に参加するという意識はありませんでした。しかし、2004年度に2500地区内で全国研修が開催されることになったため、一度どのようなものか自分の目で確かめてみたくなり、参加する事にしました。

1日目、2500地区全員で集合し会場入りしたのですが、あまりの人数の多さに圧倒されました。参加する前から人数が多いことは聞いていたのですが、実際に目の当たりにすると想像以上に人があふれていて、どこに行っても何をしたらいいのかわかりませんでした。気が付くと、地区役員の方々がゾーンごとに別れた受付所で受付をすまし、会場内へ移動したのですが、私はわけもわからず、他の方たちと一緒に行動している状態でした。

重い荷物を持ちながら会場入りすると地区、ロータリー、大会ロゴマークの旗が頭上にはためいていました。そのような中、開会式が行われ、終わるとすぐに荷物を持ったまま分科会会場へ移動となりました。

1日目の分科会は「一般部門のセミナー部門」に参加しました。本当であれば、2時間の分科会の予定でしたが、開会式がおしたために開始時間が若干遅れ、「魅力あるローターアクトへの飛躍!!」のレクチャーを聞いたあとに、テーブル内でのディスカッションが行われたので、約40分程しかディスカッション時間がありませんでした。

時間がない中、7名前後のテーブル内で名刺交換をし、議長と書記を決めて「子供会との交流会を企画する」というテーマに基づいてのディスカッションを行いました。私が参加したテーブルではそれぞれ自分の意見を積極的に述べる方々でしたので、企画力を養うためのディスカッションに充分なっていたと思います。

しかし、ただ各テーブル内で話し合い、企画書を提出するだけで終わってしまったので、発表できる場や、話し合う時間がもう少し欲しかったと思います。

1日目の夜の懇親会では、さすがにすべてのアクターがそろっていたのですごい人口密度でした。席は自由になっていて、立食形式だったため、最初は2500地区でひとつのテーブルにいました。私はせっかく全国から集まっているので、少しでも他の地区の方々とも交流したいと考え、まず先に以前交流のあった方々を探しました。しかし、会場も広く、人がごったがえしているため人の流れが非常に早く、なかなか見つけることができませんでした。しかも、苦労して会うことができても、やはり人の流れが速いため一箇所にじっとしている事が全く出来なかったため、ゆっくり話せる事ができず残念でした。

2次会は設定されていましたが、チケット制になっていました。一応購入して参加したものの、1次会に引き続き立食形式ということと、やはり人が多くてゆっくり話ができず、休憩室で2500地区の会員数名と休んでいる状態でした。

2日目の分科会は「一般部門のウォークラリー部門」に参加しました。4つのコースがあり、それぞれ4グループづつ参加しました。バスである場所へ連れて行かれ、地図を見ながら歩き、クイズに答えながら会場まで戻るというもので、到着時間も決められていて、その時間ピッタリに着くように指示がありました。各グループ6名の参加者と1名の監視役の7名で行動する事になっていましたが、ここでもリーダーを決めてからの開始となりました。私たちのグループは前日の疲れもあるという事で、ゆっくりマイペースで行こうという事になり、スタートの時点で他の人たちと離れてしまいました。

最初から遅れて大丈夫かなという不安もありましたが、せっかく大阪の街を歩くのだから、散歩気分で行こうと思っていました。のんびり歩きながら、同じグループの人たちと自己紹介をしたり、ところどころで記念写真を撮りながらコースを歩いていたので、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。最後は少し間に合わないかもしれないと思い、女性3人で100mくらいダッシュしました。時間にも間に合い、クイズも全問正解ということで、見事に優勝(尚チームのため)することも出来て、良い思い出が出来ました。

閉会式の中では、ロータリーの歌を斉唱したのですが、覚えていなかったために、ただ聞いている状態だったので、しっかり覚えておけばよかったと後悔しました。また、次々年度開催地紹介の時に2500地区全員でステージに上がり、「北海道!!」「でっかいぞう!!」「来たらしいベサー!!!」と叫んできました。

今回、初めて全国大会に参加したのですが、開会式や閉会式も若干違い、何よりも人が多いため、移動時間や受付場所 仕方をはじめ、懇親会なども全く違うという印象を受けました。全国研修はあらためて参加してみなければわからない事が多いと思いますので、ぜひ一度参加してみてください。 <岡崎 早智>